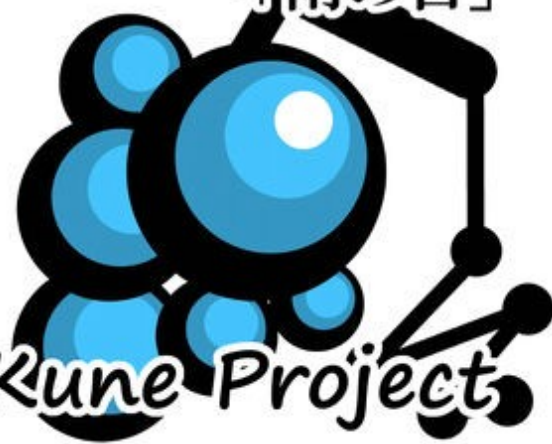




CFNM日記

～小さな青春物語～
vol.1

「おそろ分け」
「雨の日」



Kune Kune Project

CFNM日記

～小さな青春物語～

vol. 1

"CFNM" means
"Clothed Female
& Naked Male".
We love boys who
become shameful
or get reckless
because of having
been seen their
nakedness by girls.
In addition, we
wish their "treas-
-ure" is small.
It's too maniacal?



R-18

白紙のページになります。

おすそ分け *a share*

ブログ掲載日：2008/08/28

◇ぷろろ〜ん◇

近所に住んでいる悟くんの家におすそ分けに行きました。この時期、おばあちゃんがいっても大量に梨を送ってきてくれるんです。

悟くんは、野球クラブでピッチャーをしていて、その野球クラブのキャプテンも務めている男の子です。クラスが一緒に、わたしが密かに想いを寄せている人でもありません。

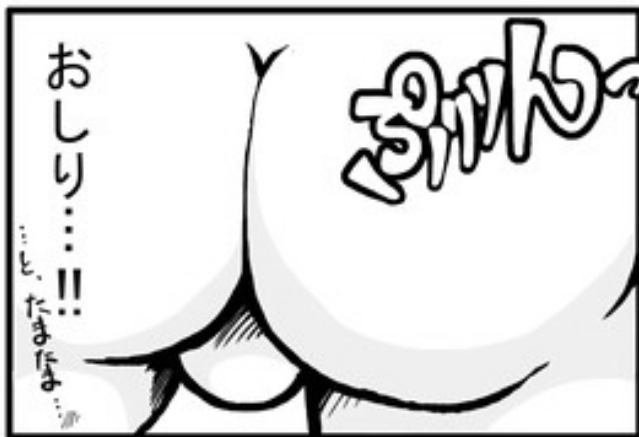
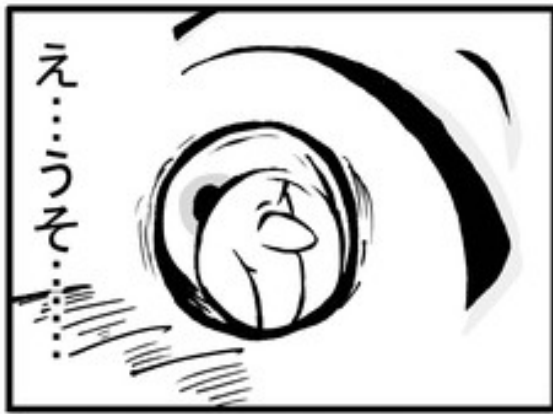
ドキドキの胸を押さえながら悟くんの家にやって来ると、どうやら今はお風呂に入っているとのこと。出てくるまでリビングで待たせてもらうことになって、しかも夕食までご馳走になることに。

大好きな悟くんと一緒にご飯を食べられる…！ワクワクドキドキしながら待っていると、奥の方から物音が。

「あ、悟上がったみたいね。」
悟くんのお母さんのその言葉に今日学校で逢ったばかりなのにドキドキは最高潮に。悟くんに逢える…！

そしてしばらくすると冷蔵庫の手前にあるリビングの部屋のドアが開き、そちらに目をやると…







!!!





…じ、じらっ…
悟っ!!



…い、いえっ!
そんな…
…ぜ、全然っ!!!



ごめんねえ…
汚いモノ
見せちゃったわね。



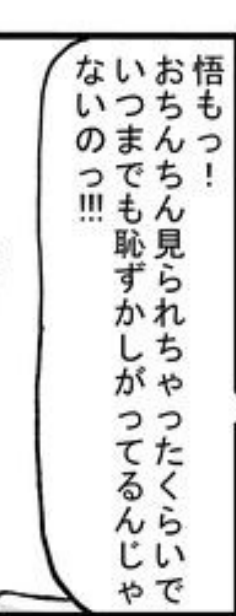
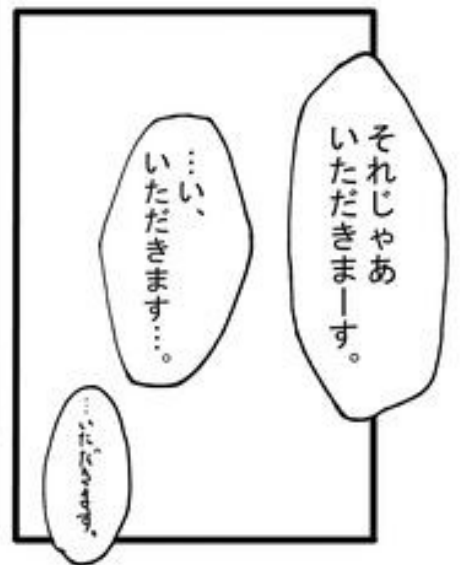
お母さんの話によると、悟くんは
いつもあの格好…で、お風呂から
上がってきちゃうんだって。

そして
約5分後…



顔まっか…。





トクトクトク…



変なモン
見せちまって...



◇Kune Kune Talk◇

恥ずかしそうにそう呟く悟くんが、なんだか凄く可愛くて、その横顔を見ながら、やっぱりわたしこの人のことが好きなんだなあ！と思いました。

その後、悟くんのお母さんが切った梨を持ってきてくれて、3人でそれを食べました。悟くんは、まだ顔の赤が抜けていなかったけど、「うめー！」と言いながら、食べてくれました。

帰りはほんの少しの距離だけ家の近くまで悟くんが送ってくれました。

「明日も学校だな。」

「うん、そーだね。」

他愛もない話だったけど、好きな人とだともう凄く嬉しいんですね。

家の前まで来て

「んじや、また明日な！」

「うん。」

と言って、別れました。その言葉がなんだか凄く嬉しくて1人盛り上がってましたね。

後ろを向き家に戻っていく悟くんの後ろ姿を見ながら、わたしホントにあの人の全てを見ちゃったんだなあと思ひ、また1人照れつつ、家に入りました。

Kune Kune Talk

Kunehiro
Kuneko
Kuneriwo

Kunehiro : あと、今回1つ萌えポイントを挙げるとすれば、『キズテープ』かな。

Kuneko : だね、頬のキズテープはズルいよね、なんかカッコ可愛く見えちゃう。

Kuneriwo : あと、日焼け跡もいいよね〜ん。

Kuneko : あー、っとまだ喋りたいこといろいろあるけど、とりあえず最後に『おすそ分け』の後日談！この事件以来、悟くんはお風呂上りに服をちゃんと着てご飯を食べるようになったようですヨ。

Kunehiro : おー、でもお母さんにとっては少し複雑な気分なのかな。

Kuneko : ふふ、あれだけ注意していても、実際は息子の成長を目で確認する毎日の楽しみだったに違いないからね。

Kunehiro : 罪な子ですね、優子ちゃん(笑)

Kuneriwo : せやな。

Kunehiro : では！第2回は続く〜

Kunehiro : さてさて、第1回Kune Kune Talkの開催です〜！

Kuneko : パチパチパチパチ…！！

Kunehiro : 今回はKunekoのブログ(CFNM日記〜小さな青春物語〜)から、短いお話を2つ選んで、漫画にさせていただきました。で、最初の作品は『おすそ分け』。

Kuneko : うん、このお話は私がブログで書いた一番最初の小説でもあるんですよ。

Kuneriwo : へー。

Kunehiro : 普段家では恥ずかしげもなく、お風呂上りに素っ裸でご飯を食べているような男の子の家に、近所に住んでいる女の子がおすそ分けに来て、その場面に出くわしてしまう…と言うお話。

Kuneko : ごく自然の2人の日常が重なってとんでも展開に発展してしまう…個人的にこれはシチュエーションに萌えてほしい作品ですね(笑)

Kuneriwo : ほうほう。

Kunehiro : っか、基本CFNM日記はシチュエーションの萌えの小説がほとんどだよな。

Kuneko : そうだね、シチュエーションの凄く大事。その男の子が、野球クラブのキャプテンってトコも、また萌えます(笑)

Kuneriwo : それでそれで？







雨の日は *wraving day*

ブログ掲載日：2008/08/29

◇ぷるぷる〜ん◇

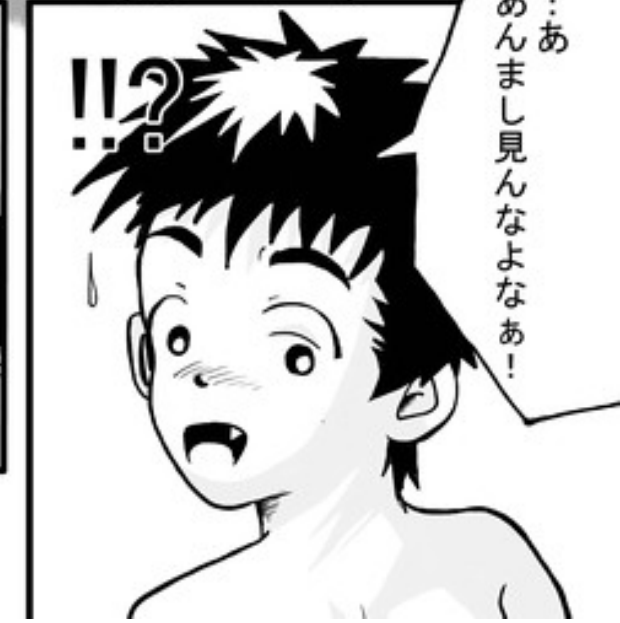
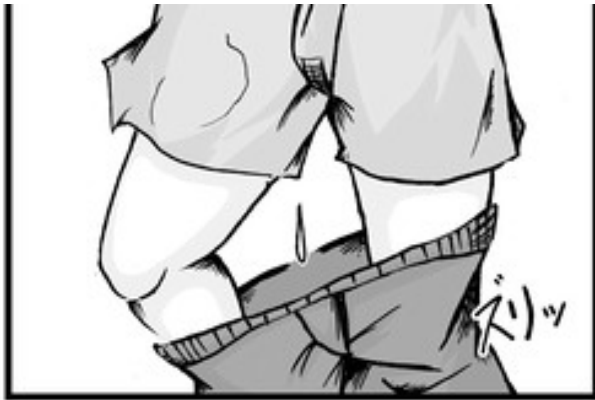
近所に住む幼馴染みの隼人くん、小学校に上がってからも、休みの日はよく2人で探検ごっこをして遊んでいました。

今日も隼人くんに誘われて、学校の裏庭を探検。でも、遊んでいる内に雨が降ってきて…2人とももちろん傘なんて持ってきておらず、とりあえず裏庭にある大きな木の下で雨宿り。でも止む気配はなく、雨足は強くなる一方。迷った挙句、隼人くんは「よし、家まで走るべ。」と言い、雨の中2人で、隼人くんの家まで走って帰ることに。

家に着いたところには、当然のごとく2人ともズブ濡れ。「隼人！由佳ちゃん振り回すのもいい加減にしなさいよ！！」着くなり、お母さんに叱られる隼人くん。とにかく風邪引くといけないからとお風呂に入るように言われるわしたち。「どっちから入ろっか。」
「由佳から入れよ。」「いや、隼人くんからでいいよ。」「いや。」
「そんな話をしていると隼人くんのお母さんからお叱りの一言が。」
「もう！まだ子供なんだから、一緒に入ってきちゃいなさい！！」

半ば強制的にお風呂場の脱衣所に押し込まれるわしたち。隼人くんと一緒に風呂に入るんだ。でも、そこにはタオルが2枚しかなくて…





脱いだ服
洗濯機に入れてから
入ってこいよ!



ガキヤ

……うん。

……はあ、なんか凄いドキドキしてる……
……でも、これから一緒に風呂に入るん
だよな。そんなことでドキドキしてたら
大変だよな……。
ホントに隼人くんと一緒に
お風呂に入るんだあ……。
……と……。
早くわたしも着替えないと……。
あ、隼人くん……。



キー……



……。



……。







…あー違くて

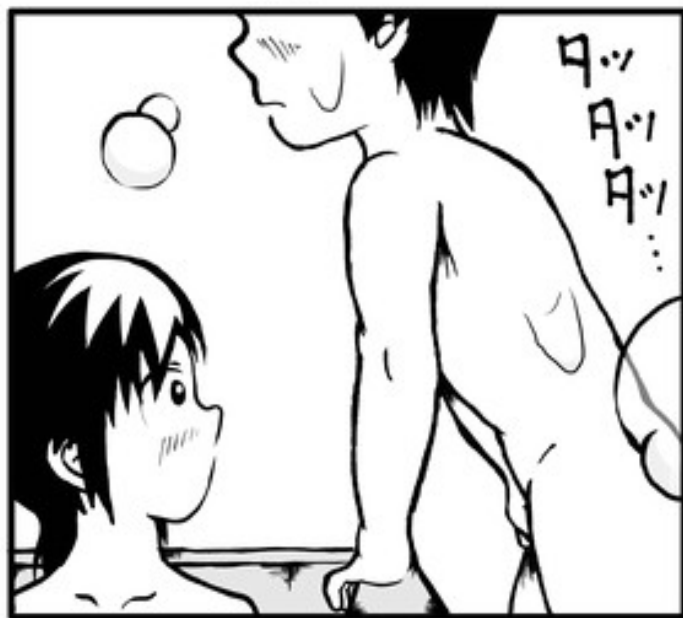
じゃあこれ？

違う。違う。

…これ？



そっからシャンプー取ってくれ。



マッ
マッ
マッ…



もうどれ？

わかんないよー

…あー
じゃあいいや。
オレが自分で取る。



…えっ



ん…



…えっ？



!!?



もう見られちゃったしな。しゃーねーや。



それに、頭は両手で洗いたいしな。



...いいの...? ...か、かく...? ...隠さなくて...?



…いやあ
気持ち悪い
なあ…

オヤジ
みたい…
…どうも
ごきげん
さんだ。

…でも
わたし初めてだよ…

…ん？

…それ
…見たの。

はあ〜ん。

初
ちんちん
…!!?

やだあ
もうっ!!!

何それえ!!!

?

…じゃ、じゃあ
オレが由佳の
初ちんちんだなっ!!!

うおっ
やったなあー!!!

◆えび〜ん◆

そう言うとき、隼人くんは何を思ったか、突然湯船から勢い良く立ち上がり、両手に腰を当てると

「妖怪、ちんちん星人っ！」
 と言って、わたしにあそこを突きつけてきました。「やだあ！」と照れるわたしをよそに「どうなんだぞ、パオーンパオーン！」
 などと言って、腰を上下に動かしたりして来る隼人くん。顔はまっかっか、なんだかもうヤケって感じてしたね。

照れ隠しで、妖怪ちんちん星人にお湯をかけ続けること約3分。ようやくちんちん星人との戦いも終わり、再び落ち着いて、湯船の中で向かい合った頃。

「…まあ、いつもオレの探検に付き合ってくれてるお礼でことごと。」
 と隼人くんが、鼻を掻き、照れながら、わたしの目を見て言ってきました。

「べ、別にわたし、隼人くんの見たいなんて一言も言っていないもんっ！」
 いきなり発言に、動揺丸出しで反論するわたし。そんなわたしを無視するかのよう

「いつも、ありがとな。」
 と、無邪気な笑顔でわたしにそう告げる隼人くん。そんなこと言われたらもう「…うん。」
 っとうなずくしかないよね。…でも、凄く嬉しかったな。

お風呂から上がる頃、少し隼人くんのが大きくなっていくような気がしたけど、今思えば隼人くんもドキドキしていたんですかね。

その後大きくなるにつれて、隼人くんと遊ぶことも少なくなっていくって、今では全く逢わなくなってしまうけど、今でもたまに思い出します。妖怪…、いや、なんでも照

Kune Kune Talk

Kunehiro
 Kuneko
 Kuneriwo

ら、もう隠すことをやめる隼人くん。カッコ可愛いです(笑)
 Kunehiro : 妖怪ちんちん星人、子供だから許されるおふざけ(笑)
 Kuneko : アレは完全に思いつき(笑)
 Kuneriwo : リアルでやってる奴いたら普通に引く件。
 Kunehiro : 最後に、萌えポイントはもちろん『八重歯』ですね。
 Kuneko : 八重歯はズルいね、ズル過ぎる。
 Kuneriwo : っか、なんで風呂場にマヨネーズがあんだ？
 Kunehiro : っことで今回はこの辺で！次回vol.2で、きっとお会いしましょ～。
 Kuneriwo : え、なんでまよ
 Kuneko : ではでは！！

Kunehiro : はいはい～、続けざまにKune Kune Talk第2回です～。
 Kuneko : 2個目のお話は『雨の日』。はい、この作品は先ほどのおすそ分けの次に書いたお話。…と言うか、次の日に更新した作品だったんですね(笑)
 Kuneriwo : ネ申更新GJ。
 Kunehiro : 好きな男の子と一緒に風呂に入ることになってしまった…そこから恥ずかしストーリーが始まる。
 Kuneko : うん。で、そこにはタオルが2枚しかなくて、我ながら無理やり過ぎる展開(笑)
 Kuneriwo : ギリ許す。
 Kunehiro : 無意識に伸ばしたその手が、いけない方の手だった。ここが一番の見せ場かな。
 Kuneko : 小説だとお風呂場の中のイメージがしづらいけど、漫画だとある程度分かりやすくなってると思います。
 Kunehiro : あとはヤケ、かな。
 Kuneko : そだね。もういいや、見られちゃったし隠してもしやない。そこか



⑥ あとがき ⑥

この度は、CFNM日記～小2は青春物語～ vol.1をお手に
取って頂き、ホントーに!! お礼どうございました。
全てが初めての経験だったので、不埒で不埒で「アホか」
なやつらで頂けたら幸いです。
女子に裸を見られた男子を愛するという、ただそれだけ
かつ、ほんとにヘタイな内容ですが、きっと需要は
あるはず!! と勝手に信じ印、て創った1冊です。
至らぬ点等 色々あるかと思ひますが、日々昇進!!
しますんで、是非ね 今後とも Kune Kune Project と
ヨロシクお願いしまっす。



2010年 2月 28日 日直: <ねいさ.ねこ,りえ。

発行日：2010年2月28日(ショタスクラッチ11)
発行元：Kune Kune Project
HP URL：<http://kunex2project.sakura.ne.jp/>
本作品原作：CFNM日記～小さな青春物語～
Blog URL：<http://plasa.rakuten.co.jp/kuneko>
総合Mail：kunex2-project@live.jp
印刷：(株)ポプルス



白紙のページになります。



We are Kune Kune Project!!
Kune Kune Project is made up
of Kunehiro Kuneke, & Kuneriuo.
Kunehiro' task is drawing pictu-
-res & writing comics & manag-
ing HP & etc... Kuneke's task is
writing novels. Kuneriuo's task is
composing music. But in reality,
Kunehiro, Kuneke & Kuneriuo a-





CFNM日記～小さな青春物語～ vol.1
「おすそ分け」「雨の日」